

留学イクヨ先生が教える!



イクヨ先生

知らないトン!

留学のお金 ホント!?!の話

Ver.2

留学生活に重要なのはお金の管理です。
学費や生活資金など、多額のお金の管理が必要となるので、
上手にやりくりすることが大切です。
留学先で「お金に困った!」とならないためにも、留学のお金について知っておきましょう。

日本と海外、こんなに違う!?

知らないと絶対に損をする!

日本と違う海外の物価

忘れないで!そこは日本とは違う国
海外での現金の盗難・紛失
被害額は152億円

カードの種類と海外での使い勝手
カード社会の海外

現金よりカードが安心だけど

海外にカードを持って行く際の注意点

実際どうやって使う?
海外加盟店での使い方

結局どうすれば良いの!?

お金の持って行き方
メリット・デメリット

結局どうすれば良いの!?

賢いお金の持って行き方&使い方

メリット・デメリットを比較して、
複数あるお金の
持って行き方から検討しよう。



お金の持って行き方 メリット・デメリット

これまでは日本と海外のお金に関する違いを紹介してきました。

では実際どのようにお金を持って行けばいいのか、メリット・デメリットを比較しながら考えてみましょう。

	外貨両替	海外送金 (銀行間送金)	クレジットカード	トラベル プリペイドカード
現金の 入手方法	空港や市内で 両替する (悲)	銀行窓口、ATMから 引き出す (現地口座の開設が必要) (悲)	ATMから引き出す (キャッシング枠が付与 されている必要がある) (悲)	ATMから引き出す (喜)
盗難・紛失時	盗難・紛失時の 補償がない (悲)	キャッシュカードの再 発行に時間がかかる (悲)	盗難・紛失時の サポート (喜)	盗難・紛失時のサポート (喜)
利用できる 店舗	あらゆる店舗で 利用できる (喜)	現金・カードで 利用する (喜)	利用できる店舗が 多い (喜)	利用できる店舗が多い (喜)
日本からの 送金	不可能 (悲)	可能 (喜)	不可能 (悲)	可能 (喜)
手数料	為替手数料が高い (通貨により異なる) (悲)	送金手数料が高い (1回あたり数千円) (悲)	為替手数料などが かかる (悲)	為替手数料などが かかる (喜)

おすすめのトラベルプリペイドカードは キャッシュパスポート!

オススメの理由

- ① 海外のMasterCard®対応ATMで現地通貨が引き出せる!
- ② 210以上の国や地域のMasterCard®加盟店で使える!
- ③ スペアカードがあるので、まさかの盗難・紛失時も安心!
- ④ 日本円を含む9通貨で残高を保有できる!

世界中で使えて、
スペアカードもあるなんて安心!
万が一お金が足りなかったら
日本から送金してもらえます!



旅行・留学、海外に行くならキャッシュパスポートを忘れずに!

海外専用トラベルプリペイドカード キャッシュパスポート

9つの通貨がこの1枚!

日本円 米ドル ユーロ 英ポンド 豪ドル カナダドル
NZドル シンガポールドル 香港ドル

簡単! プリペイドなので審査が無く簡単に
お申込みいただけます。

早い! お申込みいただいたから1週間程度で
ご自宅にカードをお届けします。

※日本国内ではご利用いただけません。

マスターカードプリペイドマネージメントサービスズジャパン株式会社 www.jpcashpassport.jp ☎03-5728-5290
〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー16階 営業時間 9:30~17:00(土日祝休)

▶▶▶ 詳しくは中面で ▶▶▶

知らないと絶対に損をする！ 本当の留学費用

現地に行かないとなかなか
実感がわかないのが物価。
ここでは日本と海外の
物価の違いを見てみましょう！



日本と違う海外の物価

国によって何が安いかわかりにくく大きくなります。だからこその日本円だといくらなのか、どれくらい両替すればいいのかシビアに計算する必要がありますね。

	水	コーラ	牛乳 (1L)	映画 (1席)	電車	タクシー (初乗り)
日本(東京)	112	135	180	1,800	170	730
アメリカ(ロサンゼルス)	177	210	115	1,600	200	405
カナダ(バンクーバー)	170	186	214	1,235	261	332
イギリス(ロンドン)	158	196	157	2,020	420	505
オーストラリア(シドニー)	231	285	160	1,840	368	331

※2016年3月キャッシュパスポートレートにて日本円換算
参照サイト: cost of living <http://www.numbeo.com/cost-of-living/>

先輩達に見るお金のホント！

留学先の場所、期間、スタイルによって留学費用は大きく異なります。
滞在計画とあわせて費用の計画が必要ですね。

先輩達は、実際どんな
お金の使い方をしていたのか、
実例を見てみましょう！



アメリカ・ロサンゼルス近郊 1年間の長期留学 2013年6月～(1年)

大学が運営する留学生向けの語学コースに在籍。片道バスで学校から25分かかる場所にアパートを借りていた。普段の食事は、学内のカフェテリアを利用した。(23歳・女性)

>>1ヵ月の支出	
住居費	97,800円
食費	28,000円
通信費	8,400円
交通費	9,000円
おこづかい	20,000円
合計	163,200円

※1米ドル=¥120

カナダ・バンクーバー ワーキングホリデー 2013年3月～(1年半)

アパートの1室を4人でシェア。普段は、ホテルのルームアテンダントとしてフルタイム(週5日、8時～16時半)で働いていた。休日は、カフェに行ったり、アウトドア・ウィンタースポーツを楽しんだ。(30歳・女性)

>>1ヵ月の支出	
住居費	48,600円
通信費	2,376円
おこづかい	20,000円
合計	70,976円
>>1ヵ月の収入	
合計	182,000円

※1カナダドル=¥104

イギリス・ロンドン 3週間の短期留学 2014年9月～(3週間)

ホームステイ滞在(朝夕の食事付き)で、家から学校までは電車で40分ほど。3週間という短い期間の留学だったが、物価が高いと聞いていたのでおこづかいは多めに持って行っていた。(24歳・女性)

>>3週間の支出	
住居費(朝夕の食事付き)	140,000円
食費	10,000円
交通費	8,415円
おこづかい	70,000円
合計	228,415円

※1英国ポンド=¥187

出典:留学ジャーナル

コラム

みんなが知っている“あれ”はこんなに値段が違う！



物価の違いを表す際、象徴としてよく使われるもの、それはビックマック。
ビックマック指数として、エコノミスト紙が発表しています。
日本の2倍する国もあれば、3分の1程度の国もあります。

	日本	アメリカ	カナダ	イギリス	オーストラリア	スイス	台湾
ビックマックの値段	370	556	480	485	440	740	239

※全て円に換算しています。参照サイト: The Economist <http://www.economist.com/content/big-mac-index>

忘れないで!そこは日本とは違う国 お金文化の違い

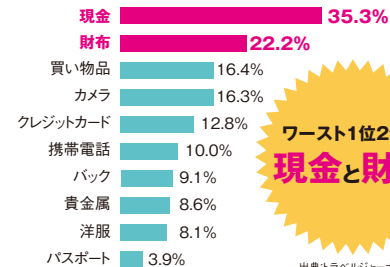
多額の現金は
持ち歩かない方が
無難でしょう。



海外での現金の盗難・紛失 被害額は152億円

2012年の日本人海外旅行者1849万人のうち推計159万人が何らかのトラブルに遭遇しており、その約75%は「盗難・紛失」被害。なかでも多かったのが「現金」の盗難・紛失で、その被害総額は推計152億円になります。主な被害要因は「スリ」が約40%と最多で、「置き引き」などを含めると約80%以上に。現金は盗られたら二度と取り戻せません。しっかり気をつけましょう。

盗難・紛失トラブルランキング



ワースト1位2位は
現金と財布

出典:トラベルジャーナル

- 現金は財布の中に必要最低限だけ入れましょう。
- 現金はできるだけ細かく、少額紙幣やコインで用意しましょう。

先輩に聞く 留学中、実際にお金で困ったことはなんですか？

VOICE

現地でクレジットカードが盗難に遭い、カード会社に止めてもらったものの再発行に時間がかかりお金の工面に苦労した。

VOICE

外貨両替所が近くに無く、クレジットカードしか持参していなかった為、現金の調達にとても困った。

VOICE

お金が足りなくなったので、日本にいる親から仕送りしてもらおうとしても手続きの関係で送金してもらうのに時間と高い送金手数料がかかった。

などなど、
海外留学はお金のトラブルに
巻き込まれる方が少なくないようです。



コラム

トラベラーズチェックにはもはや頼れない！ 時代はトラベルプリペイドカード!!

旅行や出張など渡航の際に、多額の現金を持ち歩かなくても済むように発行される外国旅行者向けの小切手。それがトラベラーズチェックです。以前は現地で通貨に変更できる信頼できるものでしたが、日本国内では2014年3月31日に販売が終了しました。
現在では、トラベラーズチェックに代わるものとして、トラベルプリペイドカードが発行されています。トラベルプリペイドカードは、残高の範囲内でのカード払いや、ATMから現地通貨を引き出せる機能など、クレジットカードと比べて使い過ぎの心配がありません。



カードの種類と海外での使い勝手 日本と海外では異なるカード事情

カードの場合、現金が足りなくなってもATMから引き出す※ことも可能です。



※手数料や限度額があります。

カード社会の海外

留学中、生活用品や食事、ショッピングを楽しんだりするシーンが出てきます。現金をたくさん持ち歩くのは危険が伴うので、欧米ではカードで買い物をするのがスマートです。普段のお買い物はもちろん、カフェやファーストフード、学費やアパート代の支払いもカードを活用します。留学される皆さんのなかにはクレジットカードをお持ちでない場合もありますので、事前にトラベルプリペイドカードを準備するのもいいでしょう。トラベルプリペイドカードなら多額の現金を持ち歩くことなく安心・便利にご利用いただけます。

■カードの種類

- **キャッシュカード(現地口座)**
銀行口座から現金の出入金や残高照会の照会などができるカード。ただし、現地到着後に口座開設が必要となります。
- **クレジットカード**
海外では小額でも利用される決済手段。現金がないときや高額商品の購入など買い物に便利。
※現金のチャージはできません。
- **トラベルプリペイドカード**
あらかじめカードにお金をチャージし、店頭でのお買い物やATMから現金を引き出すことが可能。国際送金代わりとしても利用できるのとても便利なカード。

■カードはこんなに使える!

- Q.** スーパーで小額でカードを使えるの?
- A.** 海外は日本以上にキャッシュレス。あまり現金を持ち歩かれません。ペットボトル1本から、カードで当たり前のようにショッピングできますよ。
- Q.** カードはどんなお店で使えるの?
- A.** コンビニやスーパーマーケット、レストランやお土産物屋、ショッピングモールなどあらゆる場所で使用することができます。
- Q.** 学費は支払えるの?
- A.** カード払いが可能であれば学費の支払いにもお使いいただけます。

カードだと小銭を用意する必要もなく、財布もスマートです!



※ただし、屋台や小さな路面店などでは使えない場合もあります。

コラム

店頭でよく使う英会話フレーズ

- ▶ 支払い方法を聞かれた時
「Cash or charge?」現金ですか?カードですか?
「I'll charge it.」カードです。
- ▶ カードで支払いたい時
「Can I use this card?」このカードで支払えますか?
「I pay by this card.」このカードで支払いたいのですが。
- ▶ 金額について聞く時
「I think this total is wrong.」この合計額は間違っていると思います。
「Does this check include a tip?」この会計にチップは含まれますか?
- ▶ レシートがない時
「Please give a card transaction copy.」レシートをください。

現金よりカードが安心だけど カードは絶対安全なの?

■海外にカードを持って行く際の注意点

カード使用上の注意

カードはとても便利ですが、残念ながら100%安全ではありません。カードを使用する場合は、以下の点に気を付けましょう。

暗証番号(PIN)は、 ぜったい秘密!

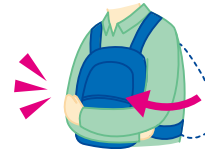
暗証番号を他人に教えてはいけません。暗証番号はご本人だけが知っている大切な番号です。警察やカード会社が確認したり聞いてくることも絶対にありませんので、誰にも教えないでください。またお店等で暗証番号を入力する際には、周囲に十分注意しましょう。



盗難にあった場合は

カード(クレジットカード、プリペイドカードなど)の紛失、盗難については、**至急カードの緊急連絡先に連絡してカード停止手続きをしてください。**そして地域の警察に「被害届」を届け出ましょう。もしもの時に備え、**緊急連絡先を必ず保管しておきましょう。**

盗難には 気を付けて!



窃盗の手口として多いのは、「スリ」「置き引き」「ひったくり」。ケチャップを服につける、時間を聞くなどして注意を引き付けている間に、他のメンバーが貴重品や財布を抜き取るという、チームによるスリも多く発生しています。このような犯罪にあわないために、貴重品はショルダータイプのカバンに入れ、常に手や体から離さないようにすることが重要です。**バックパックは背負うと後ろが死角になるので、前にしましょう。**他にも、持ち歩く現金は最小限にし分散して所持する、食事中や写真撮影の際にも常にカバンが体に触れているようにする、など**高い防犯意識を持つことが大事です。**

コラム

他にもこんなことに注意しよう。

- ・ 信用できない(怪しいと感じる)お店ではカードを使用しない
- ・ カードを他人に預けない
- ・ カード番号をむやみに教えない
- ・ 利用者控えを必ず受け取る
- ・ サインする前に、金額と通貨単位が正しく記載されているか確認する



実際どうやって使う？

トラベルプリペイドカード

I 加盟店での使い方

ご利用の前に、カードの裏面にご本人のサインが必要です！

1 加盟店でカードを提示

支払いの際に、カードをお店のスタッフに提示してください。

2 売上伝票にサイン、または暗証番号 (PIN) を入力

カードがカードリーダーに通された後、しばらくすると「売上伝票」が出ます。

- サインを求められた場合 ▶ カード裏面に署名したものと同一サインを売上伝票に記入します。
- 暗証番号を求められた場合 ▶ 暗証番号 (PIN) を入力します。

3 お客様控えと商品をお受け取り

お客様控えがもらえない場合はスタッフにきちんと言ってもらいましょう。

署名欄

必ずご本人が直筆でサインしてください。



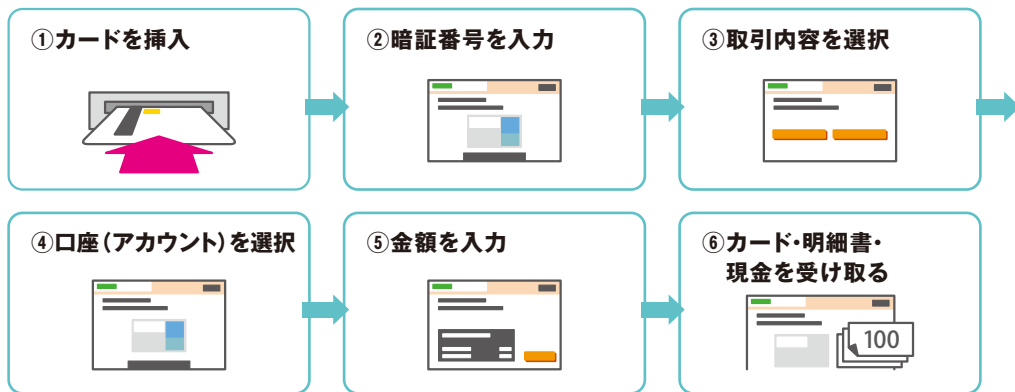
[オンラインショッピングのご注意]

特にアメリカにて、不正利用防止のため、AVS (Address Verification Service) という本人確認システムが導入されています。「Billing Address」の入力を求められる場合は、カード会社に登録している住所、「日本の住所、郵便番号 (Zip Code)」を英語でご入力ください。

※現地の住所や郵便番号を入力すると、エラーになってしまいカードをご利用いただけません。

I ATMでの使い方

以下はATM操作の一般的な流れであり、ATMの機種によっては手順が異なることがあります。



用語解説

- SELECT SOURCE ACCOUNT → 口座選択
- SAVINGS → 預金
- BALANCE → 残高照会
- PIN → 暗証番号
- CREDIT → クレジットカード
- CHECKING → 当座預金
- ENTER → 入力
- WITHDRAWAL → 引き出す

I 通貨変換サービス (DCC) について

カードをご利用になる時、海外のお店やATMによっては「現地通貨」もしくは「日本円」のどちらの通貨で決済するか聞かれることがあります。

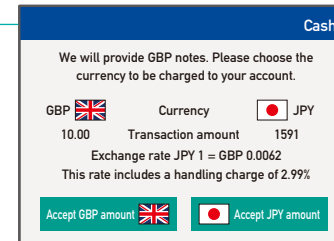
これはDynamic Currency Conversion (DCC) というサービスを選択するかの確認です。DCCは現地通貨ではなく、自国通貨 (日本円) での決済を可能にするサービスです。カードにご渡航先の国の通貨が保有されている場合は、DCCの利用はやめましょう！

<こんなケースで注意しましょう>

イギリスに渡航、カードに英ポンドを保有、ATMで20ポンドを引き出す場合。カードから自動的に英ポンドで引き落とされますがDCCの選択が画面に表示される場合があります。この時にあえてDCCサービスを利用して「日本円で決済」を選択すると、日本円残高がないため、英ポンドから日本円への両替が発生し、カード保有者は為替手数料を2回支払うこととなります。

- カードにチャージ時 / 日本円 → 英ポンド (1回目の為替が発生)
- DCC利用 / 英ポンド → 日本円 (2回目の為替が発生してしまいます)

画面に表示されている内容をしっかり理解しよう



※通貨変換サービス 画面イメージ

キャッシュバスポートで現地通貨を保有の場合、日本円での決済を選択すると為替手数料が発生致しますので日本円決済を選択しないでください。

■カードが使えない!? そうならないために。

出国前に、きちんと自分の持っているカード (クレジットカード、プリペイドカードなど) について事前にチェックしておきましょう。

Check

- カードの裏面にサインをしていますか？
- カードの残高は十分ですか？ ※プリペイドカードの場合
- カードの暗証番号 (PIN) は分かっていますか？
- カードの有効期限は切れていませんか？
- キャッシング機能はありますか？ ※クレジットカードの場合
- 利用限度額は把握されていますか？ ※クレジットカードの場合

世界的に、特にヨーロッパ諸国ではICチップ・暗証番号を利用した手続きが主流であるため、ご利用の際に暗証番号 (PIN) が必要となります。

Point 1

海外でのマネー術、キーワードは「安全・安心」と「キャッシュレス」!

多額の現金を持つのは危険なうえ、不安もあります。お金はキャッシュレスで安全・安心、便利に持ち運びましょう!

Point 2

「トラベルプリペイドカード」を活用しましょう!

クレジットカードと違い、「使いすぎの心配なし」「日本からの送金が可能」だから特に学生の皆さんにピッタリ!

